

★★★<第16回知的財産翻訳検定試験【第9回和文英訳】> ★★★

≪1級課題 -バイオ-≫

【解答にあたっての注意】

1. 課題文の指示に従って英訳してください。
2. 解答語数に特に制限はありません。
3. 課題文に段落番号がある場合、これを訳文に記載してください。
4. 課題は4題あります。それぞれの課題の指示に従い、4題すべて解答してください。

問1 ***START***から***END***までを英訳してください。

【特許公開2013-43835】 背景技術

START

この発明は、梅酢ポリフェノールなどの梅酢由来成分を有効成分とする抗菌物質及びこれを含む医薬品等に関する。

近年、生活の様々な場面で、微生物が関与する事象が大きな問題として取り上げられている。例えば、食中毒菌として知られるカンピロバクターや、大腸菌O-157などは、時には深刻な病態を引き起こし、ギランバレー症候群や出血性腎炎などの病気につながるなど、決しておろそかにできないものである。

さて、日本では、梅は主に梅干として長らく消費されてきたが、最近では梅酒、梅肉エキス、梅果汁、菓子類にと、様々な形で利用されるようになってきている。梅は健康によい果物として位置づけられており、梅干は漬物として食卓にのぼるほか、消化不良や食あたりなどの消化器系疾患が発症した際にも、梅の果肉を加熱濃縮した「梅肉エキス」などが民間伝承薬的に使用されている。

END

問2 ***START***から***END***までを英訳してください。

【特許公開2008-161149】 発明を実施するための形態

SATART

上記の「新規アシル基転移酵素活性」とは、3位にグルコースをもつアントシアニンにアシル基としてリンゴ酸を付加する活性ならびに3位及び5位にグルコースをもつアントシアニンをサイクリックマリルアントシアニンに変換することできる活性をいう。「配列番号1に記載のアミノ酸配列からなるタンパク質が有する活性と実質的に同等である活性」を有する場合、新規アシル基転移酵素活性を有するという。ここで、「活性が実質的に同等」とは、酵素の比活性を測定した場合に、80%以上、好ましくは90%以上の活性を示すことをいう。

END

問3 ***START***から***END***までを英訳してください。

【特許公開2013-55955】 実施例

START

実施例1 コチョウラン花卉への遺伝子導入

本明細書の実施例に特に記述が無い場合は、以下に述べる遺伝子導入方法を用いて、コチョウラン花卉に各種遺伝子を導入し、その機能を評価した。全ての遺伝子は、5'側にプロモーターを、3'側にターミネーターを連結したDNA構造をとり、花卉細胞内で発現する形状で導入された。

コチョウランのつぼみを、1%次亜塩素酸ナトリウム水溶液で5分間滅菌し、滅菌水で3回洗浄した後、このつぼみを分解して、ラテラルセパル、ドーサルセパル、ペタルをNDM塩と0.6%アガロースを含む寒天培地上に置床した。

導入するDNAはHi Speed Plasmid Midi Kit (QIAGEN)を用いて精製し、該遺伝子は遺伝子銃法にて遺伝子導入を行なった。尚、複数の遺伝子を同時導入する際は、該DNA溶液同士を均等に混ぜたものを用意し、導入用のDNA溶液とした。

END

問4 ***START***から***END***までを英訳してください。

【特許公開2010-17127】 特許請求の範囲

START

【請求項1】

被検核酸試料中の標的核酸と参照核酸の総量に対する標的核酸のモル比率を推定する方法であって、

(a) 標的核酸と参照核酸との総量に対する標的核酸の混合比率（モル比）が異なる標準核酸試料系列を調製する工程と、

(b) 前記工程（a）において調製した標準核酸試料系列のそれぞれの標準核酸試料に対して、下記工程（i）及び（i i）を行う工程と、

(c) 前記混合比率と前記工程（b）において得られた標的核酸に由来する増幅産物量との関係を近似する第1の連続微分可能関数と、前記混合比率と前記工程（b）において得られた参照核酸に由来する増幅産物量との関係を近似する第2の連続微分可能関数とを、それぞれ算出する工程と、

(d) 被検核酸試料に対して、下記工程（i）及び（i i）を行う工程と、
を有することを特徴とする標的核酸比率推定方法。

(i) 核酸試料と、標的核酸検出用プライマーと、参照核酸検出用プライマーとを含む反応溶液中で、PCR（P o l y m e r a s e C h a i n R e a c t i o n）反応を行う工程と、

(i i) 工程（i）の後、標的核酸に由来する増幅産物量及び参照核酸に由来する増幅産物量を測定する工程。

END